

POWER!



2020年
9月
vol. 70

令和2年(2020年)
9月20日発行
発行所 ● 日本薬剤師連盟
〒160-0004
東京都新宿区四谷4-3
四谷トーセイビル2階
TEL (03) 3225-3100
FAX (03) 3225-3200
発行月 ● 隔月発行

<http://www.yakuren.jp>

神谷まさゆき副会長

SNS活動開始!!



日本薬剤師連盟「神谷まさゆき」副会長のホームページとFacebookページが7月16日にスタートしました。ホームページでは「神谷の約束」として10の政治信条を掲げると共にプロフィールや活動日誌などが掲載されています。

また、Facebookページ「薬剤師『神谷まさゆき』の活動日誌」には、日々の活動報告があげられています。現在は、新型コロナウイルス感染症拡大により活動が制限される中、ウェブによるご挨拶に切り替えているので、会員の皆様に親しく接する機会が少なくなっています。是非、左記コードよりアクセスして「神谷まさゆき」の政治活動への応援をお願いします。



神谷まさゆき
ホームページ



神谷まさゆき
メールマガジン



Facebookページ
「薬剤師『神谷まさゆき』の
活動日誌」



神谷まさゆき副会長

活動報告(3)

新型コロナウイルスの感染者の増加が一向に収まらないなか、神谷まさゆき副会長の活動はオンラインによる挨拶が中心となっている。また、6月23日には日本薬剤師会の定例記者会見終了後、業界

紙の記者に挨拶する機会が得られた。7月以降8月中旬までに本人及び日薬連盟役員が訪問することができたのは、静岡県(学校薬剤師研修会、災害対策関係研修会、生涯学習会)、大阪府(地域

また、富山県(薬剤師連盟幹部会)、石川県(合同会議・理事会・かかりつけ薬局推進会)、群馬県(薬剤師連盟総会)、北海道(薬剤師連盟総会)、佐賀県(生涯学習研修会)、広島県(薬剤師連盟定時総会)、秋田県(薬剤師連盟常任総務会・総務会)、

一方、地元愛知県選出国會議員の訪問、名古屋市内の支部薬剤師会の会合での挨拶等も行っている。

岩手県(理事会)、山形県(理事会)、和歌山県(薬剤師連盟総務会等)、鹿児島県(薬剤師フォーラム)、熊本県(薬剤師会支部連絡協議会)、滋賀県(薬剤師連盟常任総務会)、茨城県(薬局・薬剤師の未来を考える時局講演会)の会合や研修会にはオンラインにより神谷副会長が挨拶を行った。



静岡県



愛知県



岐阜県



三重県



大阪府



香川県



愛媛県

風力計



日本薬剤師連盟
九州ブロック総務 佛坂 浩

羽ばたけ〜!

今年の春、我が家にはじめてツバメがやってきました。

最初は、玄関の表札の上に泥が付着していたので、何だか汚れているなあ〜と思い、表札を洗い流した。しかし、少し経つとまた同じ状態になっている。もしやと思い様子を見ていたら、どんどん大きくなって立派な巣が出来上がった。

すぐに2羽のツバメが住みはじめ、ある日、玄関先に小さな卵のカラが落ちていた。そこそこついていたら小さなヒナの顔が三つ見え隠れしはじめる。最初は泣き声も出せないほど小さなヒナだったが、そのうちに少しずつ大きくなってきて、私の視線から見上げてもヒナの顔がはっきりと窺えるようになった。親鳥がエサをくわえて巣に近づくと大きな声を出している。距離をおいてそっと眺めていると、交代で巣に入ります親鳥のうち、何となく片方の親鳥(お母さん?)のほうが頻りにエサを与えているように見えてきた。また夜も、その片方の親鳥がヒナと一緒に巣にいるように見える。か〜い!私、しょっちゅう家を出っぱなしであり、家で子供の面倒を見ていたのは専ら家内のほうだった。我が身を振り返りつつ、この家では人間もツバメも似たようなものだなあとしみじみと思ったものだ。

近所でもあちこちでヒナの声が聞こえるようになり、他のツバメたちが巣の周りに何羽も集まって囀るようになってきたと思っていたら、ある朝、いつのまにか三羽のヒナは飛び立っていた。巣立ちの季節らしく、その日からしばらくは何羽かのツバメが家の周りを飛んで回っており、賑やかで清々しい朝が続いた。我が家が大きくなり巣立っていったツバメたちその中にいたかもしれない。

羽ばたいていったツバメさんたちよ。世の中たいへんだが、一生懸命生きていけ〜! ツバメのように逞しく爽やかに、神谷候補も羽ばたけ〜!

かみや 神谷まさゆき 物語

～第2回～



中学生になると軟式テニス部に入部して、初めて本格的にテニスを始めました。当時の軟式テニスのルールには前衛、後衛があり、小6から急に背が伸びた私は背

丈が大きいからという理由で前衛になりました。しかし、何故か才能が開花したのは長距離走です。小学生の時に水泳をやっていたので肺活量があったからでしょうか、長距離走のタイムはいつもそこそこの成績でした。そのため、中学3年生で中学生長距離走大会の選抜メンバーに選ばれました。

当初は補欠になるか選手として大会に出られるかのギリギリのラインにいたのですが、ある時急にタイムが良くなり、最終的に校内長距離走大会で1位を獲得するようになりました。周りも嘩然です。陸上部ではなかったため、公式な記録が一切残っていないので現在でも夢か幻のような扱いです(笑)。急にタイムが伸びたきっかけが何かは未だに不明ですが、一つのこと地道に打ち込むことが苦にならない性格は、この時培われたのかもしれない。



中学生時代の継走大会での一枚。この時はペースがつかめずにとっても大変だったことを覚えています。

また、地道に物事に取り組むという姿勢は、父の仕事振りからも学びました。当時、物販中心の業績を伸ばすために、父は支店を出そうと頻りに豊橋市内の様々な空き店舗を見て回っていました。きっと

そういう姿を見せたかったのでしょうか。夜、薬局の営業が終わった後、車の助手席に私を乗せては出かけていました。帰りに本屋さんへ寄って漫画を買ってもらえるのが楽しみで一緒に行っていました。移動の車中で話を聞いていたうちに「支店を出すというのは本当に大変なことなのだ」と思いました。結果として、元々あった売り場を拡げて当時増え始めていたドラッグストアという形態をとることになったことが、現在の社名ドラッグストアカミヤの由来です。

ちなみに高校時代は、読書家の母の影響で本を沢山読むようになりました。作家の五木寛之氏の著書に夢中になり、同氏の深夜放送ラジオも欠かさず聴いていました。とても独特なオープニングが好きでした(笑)。また、講演があると知って、現



高校生時代の実家での一枚。毎朝通学のために家を出ると、窓からずっとお見送りしてくれるかわいい愛犬でした。

に行ったこともあり。振り返ると、現在の興味がある学会や講演会へ積極的に足を運ぶスタンスは、当時から確立されていたんですね。

編集後記

風を感じる

昨年七月の参議院議員選挙に本田あき候補者が当選して、晴れて国会議員になりました。日本薬剤師連盟の推薦する国会議員が藤井もとゆき参議院議員と初めて二人になりました。その頃はいろいろな所で薬剤師に対する風当たりが強く倒れそうになっても必死で耐えていました。しかし、本田あき参議院議員が当選して徐々に風向きが変わってきた感じがしてきています。薬剤師連盟推薦の国会議員が二人になるところも変わってくるのかを実感しています。

それは藤井もとゆき議員と本田あき参議院議員が国会で必死に頑張っていたにしている証です。どれだけ国民のために仕事をしても、国民が評価してくれても、それが法律を作る国会、実務をする厚生労働省に伝わらなければ何の意味もありません。それを今二人の国会議員はしてくれています。ただ残念なことに頑張っていた藤井もとゆき議員が勇退されると聞いています。神谷まさゆき副会長を応援し、薬剤師国会議員二人体制を堅持しなければなりません。少しずつ変わってきた風向きを変えないために、その風をもっと強くするために。

令和二年七月十六日から放送されている「アンサンブル・シンデレラ」は薬剤師が主役の初めてのドラマです。賛否はいろいろありますが私は毎回感動しています。「薬剤師は患者を守る最後の砦です。」という姿みどり薬剤師の言葉を薬剤師みんなが噛みしめてこれからも国民のために頑張ってください。

広報委員

- 鳥海 良寛、石井 甲一
- 大澤 泰輔、丹羽 松弘
- 橋本 昌子、加茂 雅行
- 栗原 健、渡邊美知子

(M.N)

もとゆき Report 藤井もとゆき 国会レポート

薬剤師・薬学博士
自民党政務調査会 会長代理・参議院議員
藤井もとゆき



新型コロナウイルスワクチンの開発

新型コロナウイルスの感染者数は、4月、5月の緊急事態宣言の発令により大幅に減少しましたが、7月初め頃から再び増加してきています。8月末開催の「新型コロナウイルス感染症対策分科会」では、感染状況について7月末をピークに穏やかな下降傾向が見られるとしています。しかしながら、実効再生産数が1に近い値が続いている地域もあり、再拡大に向けた警戒が必要な状況にあるとして、国民には引き続き、3密を避ける等の新たな生活様式の実践を求めています。

新型コロナウイルス感染症を早期に収束させるためには、有効なワクチンの開発に期待が寄せられるところです。

海外では、米国ファイザー社や英国アストラゼネカ社等が大規模な臨床試験をスタートさせています。日本政府は、この2社とワクチン開発が成功した場合の供給契約を締結したことを発表しました。これらのワクチンは、従来のウイルス不活化ワクチンとは異なり、これまで使用実績のない新たな技術を用いたものであり、有効性・安全性を適切に評価するとともに、リスク・ベネフィットを踏まえた損種判断が特に重要となります。

他方、国内でも塩野義製薬や第一三共等の製薬企業が研究機関や大学と共同して研究開発を進めています。海外製品の導入のみならず、国産ワクチンの早期の開発・製品化にも期待したいと思います。

安倍首相は8月28日、持病の悪化を理由に辞意を表明しました。任期途中の辞任は非常に残念ですが、政治空白を作らないよう早急に後継者選任を進めなければなりません。

オレンジ日記

厚生労働委員会・議院運営委員会・ODA特別委員会 委員
自民党女性局次長・厚生関係団体委員会副委員長
参議院議員・薬剤師 本田顕子



閉会中審査

7月の豪雨災害に続き、9月には記録的大型台風の襲来により再び九州地方を中心に被害が発生しました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、通常国会は6月17日に閉会となりましたが、国会が閉会中であっても、重要な案件が生じた場合には委員会が開催されます。これを閉会中審査と呼んでいます。8月20日には、新型コロナウイルス感染症対策を中心課題として厚生労働委員会、また、8月26日には、令和2年7月豪雨災害等を案件として災害対策特別委員会が開催され、私に質問の機会が回ってきました。

厚生労働委員会では、アビガンの効能追加やCOVID-19ワクチンの確保の見直し等について政府の考えを質しました。

一方、災害対策特別委員会については、私は委員ではありませんでしたが、地元熊本が豪雨での被害が最も大きかったからかもしれません、委員会当日のみ委員に選任され質問することができました。DMATの構成員としての薬剤師、被災地の災害対策本部への災害薬事コーディネーターの配置の必要性等とともに、被災市町村への技術職員の中長期派遣、被災地の空き家の片づけ、通信網の長期寸断への対応、自力避難困難者対策の拡充等について政府の考えを質問しました。災害対策は、複数の省庁が関係するため、関係省庁からの事前説明の聴取など大変勉強になりました。

ところで8月28日に安倍総理が辞任を表明されました。安倍総理とは平成30年に我が国の災害対策について対談をさせていただきましたが、改めて対談の様々を大変懐かしく、また感謝を込めて思い起こすこととなりました。